

ななむら

第47号

発行：照来地区公民館

責任者：館長

☎ 92-1738

平成31年4月1日現在

世帯数 535世帯

人口 1,543人

(男723人、女820人)

「平成」から「令和」へ！詐欺にも注意！

5月1日、「平成」から「令和」に変わりました。

日本にとって時代が変わる大事な日、皆さんは何か特別なことをされましたか？新聞やテレビの報道を見ていますと、平成最後の4月30日には、全国各地で平成を振り返るイベントが開催され、翌5月1日は新時代の到来を祝う祝賀が行われていました。この日に入籍をする人が多くいたようですし、「令和」にちなんだ商戦も盛り上がり、各社が色んな商品に「令和」を使用しキャンペーンをしていました。

私にとってこの日は10連休の一日、いつもと変わらない一日であり、田植準備のため代かきをしていました。ちなみに「昭和」から「平成」に変わる時は、風邪をひいて1週間寝込んでいました。(笑)

こうしたときに気をつけたいのが、便乗詐欺です。改元に便乗した手口でキャッシュカードや現金をだまし取られるなどの被害が全国各地で相次いでいるようです。

具体的には、「元号の改元で銀行法が改正された」などとうその説明をしたうえで、「元号が変わると古いキャッシュカードが使えなくなる」と言ってキャッシュカードをだまし取り、現金を引き出す手口が確認されています。皆さんも気を付けてください！キャッシュカードは、改元によって手続きが必要になることはありませんから。



『メディカルヨガ教室』を開催しました！

4月23日(火) 照来地区公民館において、「但馬療術院」の福井強さんをお迎えし「メディカルヨガ教室」を開催しました。

初めての取り組みということもあり、何人参加していただけるのか本当に心配でした。講師の福井さんに「2~3人でもやってもらえますか？」と尋ねたくらいでした。

ところが心配をよそに、開始時間が近づくと、次から次に会場へ人が入って来るではありませんか！結局、18人の参加がありました。

内容は、最初、何故腰痛や肩こりが出るのか。歳を取ると歩幅が狭くなるのはなぜか等の説明があり、その改善方法を教えていただきました。

次に腹式呼吸をしながら体の痛みやゆがみを取り除く体操をしました。

大変好評につき、今後は毎月第3火曜日に開催することとしました。



5月の事業予定

- ◆5月8日(水) 19時30分～
事業：カラオケ同好会(仮称)
場所：「照来地区公民館」
- ◆5月17日(金) 18時15分～
事業：照来子ども陸上教室開講式
場所：「旧照小グラウンド」
- ◆5月21日(火) 19時30分～
事業：メディカルヨガ教室
場所：「照来地区公民館」
- ◆5月22日(水) 19時30分～
事業：カラオケ同好会(仮称)
場所：「照来地区公民館」
- ◆5月下旬 19時30分～
事業：照来地区公民館協力委員会
場所：「照来地区公民館」
- ◆5月下旬 19時30分～
事業：照来地区公民館推進委員会
場所：「照来地区公民館」

「照来カラオケ同好会(仮称)」設立!

4月26日(金)照来地区公民館において、「照来カラオケ同好会(仮称)」を設立しました。

前回号で、再募集したところ14名の方から申し込みをいただき設立の運びとなりました。

会の名称が仮称となっているのは、誰もが参加できユニークで楽しくなるような名称にしたいと考えているからです。この広報が届くころには、決まっていると思います。と言いますのも、5月8日(水)に第1回目の練習を行うことにしており、この時に名称を決定する予定だからです。

この会の練習は、5月のみ第2・第4水曜日とし、6月以降は、第1・第3水曜日に行なうことに決定しています。練習会場は、「照来地区公民館」です。興味のある方は、お気軽に立ち寄ってみてください。



新元号「令和」について

「令和」は何から引用?

日本最古の歌集「万葉集」の「梅花の歌」三十二首の序文から引用されました。

— 万葉集「梅花の歌」 —
時に初春の令月にして、
気淑(よ)く風和(な)ぎ、
梅は鏡前粉(こ)を披(ひら)き、
蘭は珮後(はいご)の香を薫(か)をらす。

「令」は令月から ↓ 「和」は風和ぎから

— 現代語 —
時は新春の令(よ)い月であり、
空気は美しく風は和やかで、
梅は鏡の前の美人が白粉(おしろい)で装うように花咲き、
蘭は身を飾る衣にまとう香のように薫らせる。

「万葉集」とは?

現存する日本最古の歌集で、全20巻からなる。編者、成立年代とも不明だが、全巻の完成は8世紀末ごろ(奈良時代末)で、大伴家持(おおとものやかもち)が編さんに関係したことは確実とされている。

天皇や皇族、歌人、さらには農民など幅広い階層の人々が詠んだ4,536首の歌が収められています。



「梅花の歌」の作者は?

「梅花の歌」の作者は、大伴旅人と言われていますが、諸説あり、作者不明とも言われています。

